

令和6年度 事業計画

令和6年度基本方針

地域が一体となり優れた人材を育て、岩手で育った人材が地域に貢献していく姿を目指し、小学校からの各段階に応じたものづくり人材の育成に取り組みます。

1 小中学校等対象事業

児童や生徒の職業観の醸成や地域企業の理解促進を行うとともに、ものづくりの楽しさを感じてもらう機会を提供し、未来のものづくり人材育成の取組を強化します。

(1) 工場見学・出前授業支援【R6計画：50回、R5実績：45回】

学校の希望に応じ、見学先の調整や工程の作成、出前授業講師との調整及び学校への講師派遣などを行うとともに、工場見学に要する経費の補助と、企業が出前授業を行う際に必要となる材料費について支援します。

また、学校が工場見学や出前授業等を開催するにあたり、見学先や講師の選定をはじめとする運営全般について相談対応を行います。

(2) ものづくり体験教室 in 工場【R6計画：7回、R5実績：7回】 【拡充】

小中学生を対象とした工場見学と工場でのものづくり体験教室を開催し、ものづくりの楽しさを感じてもらうと共に地域企業を知る機会を提供します。

【拡充内容】

中学生の参加の機会を増やすため、小学生向けの体験教室のうち可能なものについては、中学生も参加可とします。

(3) 小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業【R6計画：15回、R5実績：7回】 【見直し】

企業会員、団体会員及び学校会員が、小中学生を対象としてもものづくりの理解促進等に係る事業を実施した場合、その経費の一部を補助します。

【見直し内容】

工業高校の地域における活動をより強化するため、学校（高校）会員の限度額を増額し、全ての会員の補助限度額を10万円として支援を行います。

(現行)	学校（高校）	限度額	5万円
	企業・団体・学校（大学等）		10万円
(変更後)	全対象	限度額	10万円

2 高校・短大等対象事業

工業高校生等の技術向上や資格取得促進等の活動を支援するとともに、地域企業を知る機会を支援します。また、県内他地域のネットワークと連携しながら、岩手県全体を視野に入れたものづくり人材の育成に力を入れます。

(1) 実技講習会等の実施支援【R6計画：30回、R5実績：26回】〔見直し、拡充〕

工業高校生等を対象とした資格取得に向けた実技講習会等を開催します。また、実技講習会に必要な講師指定の実習材料について補助します。

なお、材料費等支援については、実技講習会の実態に合わせ、下記のとおり見直します。

【見直し内容】

少人数で受講する場合とクラス単位で受講する場合で補助限度額は同額としてきましたが、生徒一人当たりの補助金額の公平性を保つために、材料費補助を講習受講人数別に限度額を設定します。

(現 行) 限度額5万円×年2回

(変更後) 個人の場合 : 限度額4千円/人×年2回

クラス単位の場合 : 限度額5万円/クラス×年2回

【拡充内容】

岩手県高等学校教育研究会工業部会が主催する高校生ものづくりコンテスト等の競技用材料費支援について、工業高校生の技能向上につながるものであること、学校(高校)会員より多くの要望があったことから、新たに支援対象とする。

(新規) ものづくりコンテスト等への競技用材料費支援 10万円/団体×年1回

(2) 有給インターンシップの実施支援【R6計画：1校】〔新規〕

各工業高校でのインターンシップや黒沢尻工業高校専攻科の長期インターンシップは定着していることから、R6年度は、工業高校生の就労体験による職業意識の醸成と地元企業の理解促進の機会のさらなる創出を図るため、夏・冬の長期休暇を活用した有給インターンシップについて、企業の受入可否の情報収集及び学校への情報提供など、モデル校と連携した試行・検証を行います。

(3) 工場見学・出前授業支援【R6計画：50回、R5実績：56回】〔見直し〕

工場見学については、工業高校等の希望に応じ、見学先の調整や工程の作成を行います。

出前授業については、学校への講師派遣を行うほか、県ものづくり自動車産業振興室及び各地域ものづくりネットワークと連携し、地域の企業を知る「地域産業講座」の開催を支援します。

黒沢尻工業高校専攻科の「地域産業」(出前授業)の開催を支援し、地域企業を知る機会を提供します。

【見直し内容】

工業高校生が主体的に企業を選び、地元企業を見学する機会を増やすため、モデル校において「オンライン工場見学」の開催を支援します。また、保護者も見学に参加できるよう支援します。

(4) 地域高度技能人材育成支援事業【R6計画：1名、R5実績：1名】

黒沢尻工業高校専攻科への進学を促進するため、通学困難地域から進学する方への家賃等の補助事業を

設けるほか、黒沢尻工業高校と連携し、各工業高校に対して専攻科及び当事業のPR活動を実施します。

(5) 高校生の地域企業展示会見学支援【R6計画：1回、R5実績：0回】

工業高校生等が「きたかみ・かねがさきテクノメッセ」を見学する際のバス代を支援します。

(6) 会員企業の情報発信

高校生の保護者に対し、学校に集まる機会などにネットワークのチラシを配付し、会員企業の情報発信を行います。

3 指導者対象事業

教員の指導力向上や企業と学校の連携を促進し、未来を担うものづくり人材の育成体制を強化します。

(1) 指導者研修会（実技講習会、講演会）【R6計画：4回、R5実績：4回】

教員等を対象に、企業講師による実技講習会や講演会の開催を支援します。

(2) 企業見学会等支援【R6計画：17回、R5実績：23回】〔見直し〕

小中学校の教員を対象とした「実践的キャリア教育研修会」の開催支援、高校の教員を対象としたミニ企業見学会（現地集合・解散型見学会）を開催します。

【見直し内容】

ミニ企業見学会について、これまで小中高大学の教員を対象としていましたが、対象を高校教員のみとし、より教員のニーズにあった見学内容に見直しして実施します。

4 会員企業等対象事業

会員企業等の生産性向上や従業員の技術力向上に向け、人材育成の取組を展開します。

(1) ものづくりいわて塾の開催【R6計画：1期7回、R5実績：1期7回】

若手従業員を対象に、TPM活動の現場実践を通じてカイゼンへの気付きを学ぶことを目的に、ものづくりいわて塾を開催します。また、継続的な塾活動を通じて塾生同志の交流を図ります。

(2) 生産性向上のためのからくり改善勉強会の開催

【R6計画：初級編1期2回、実践編1期4回、R5実績：初級編1期2回、実践編1期6回】

「シンプル」、「手作り」、「ローコスト」なからくり改善について、「初級編」においては基礎講座、「実践編」においては現場見学、グループワークや職場での実践により学ぶ勉強会を開催します。

(3) DX推進に向けた勉強会の開催（県南広域振興局事業と連携）【R6計画：1回、R5実績：1回】

DX推進に向けたセミナーを開催し、企業のDXの取組のきっかけ作りを行います。

(4) 情報発信〔見直し〕

ホームページやSNSを活用し、ネットワークの活動や会員のニーズに応じた情報発信を実施します。

【見直し内容】

ネットワークの活動状況の認知度向上や、ものづくり人材育成への関心を高めるため、現在運用しているFacebookに加えて、さらに効果的な発信ができるようX（旧Twitter）の運用を開始します。